

愛國勤勞祭ノ目的ハ春風ニ翻トシテ輝キツ、アルスローガンニアル通り彼ノ亡國のメーデーノ粉碎ニアル。今日ノ勤勞大衆ハ世間ニ視野ヲ擴クシ認識ヲ深カメ以テ今後毎年愛國勤勞祭ヲ決行シ我國ノメーデーヲ斷乎粉碎シナケレバナライ。我々ハ愛國精神ノ下ニ結束シ日本現代ノ難局ヲ打破シナケレバナライト思ウモノデアル。コレヲ以テ開會ノ挨拶ニ代ヘル而シテ全員脱帽裡ニ國歌ヲ合唱シ此時紀念碑タル三笠艦マストニ國旗ヲ掲揚サレ次イデ東方ニ向ヒ皇居遙拜式ヲ舉行終ツテ日本愛國團體協議會代表吉田益三ヨリ左記ノ如ク訓示アリ

天地間ノ大自然ノ中心ハ神デアル。人類ノ中心ハ一天万乘ノ陛下デアル。此神武天皇祭ニ第二回愛國勤勞祭ヲ舉行シ得タコトハ欣快デアル

我々ハ誤レル既成政黨ヲ打破シ而シテ第二回ノ勤勞祭ヲ意義アラシムベク元氣ニ嚴肅ニ行進サレン事ヲ愛國團體協議會ヲ代表

致シマシテ挨拶ニ代ヘル次第デアル
各團體代表挨拶

日本産業軍 日本建築産業労働組合 高木 照 男

愛國ノ血ニ燃エル労働者、勤勞大衆諸君、今ヤ我國ハ國際的ニモ國內的ニモ重大ナル危機ニ直面シテ居ル。此重大ナル時局ヲ突破セントスル爲ニハ勤勞大衆ハ一致協力シテ産業ノ發展、國家ノ興隆ヲ期セネバナライ。乍然労働者ノ生活現狀ハ如何。極度ノ不安ニ襲ハレテ居ル、古今東西ヲ問ハズ國民アツテ始メテ國家アリ、我々ハ資本主義ヲ打破シナケレバナライ、マルクス主義ハ万國労働者團結セヨト云ウガコレハ大ナル誤リデアル。此マルクス主義ニ此我々ノ嚴肅ナル勤勞祭ノ行進ニ依ツテ打破シ皇道精神ヲ宣揚スベキデアル

大日本生産黨労働部 青野 正 一